



統一会堂（旧大統領官邸）

南北分断時代には南ベトナムに位置しサイゴンと呼ばれていたホーチミン市。市内にある統一会堂は南ベトナム政権時代、独立宮殿と呼ばれた旧大統領官邸です。1975年4月30日、解放軍の戦車がこの官邸の鉄柵を突破し無血入城を果たし、事実上ベトナム戦争は終結しました。現在は統一会堂と呼ばれ、内部には見事な調度品を有する執務室及び応接室、地下には作戦指令室、さらに屋外には戦争終結時に突入したという戦車などが残され一般公開されており、今に歴史を伝えています。なお、建物内の一部は現在も重要な国際会議で使われています。



世界の地域から ホーチミン市（ベトナム）



中央郵便局

1891年、当時のフランス領インドシナの郵便・電信施設として中央郵便局は造られました。設計を請け負ったのは、エッフェル塔の設計でも有名なギュスターブ・エッフェルで、外観はパリのオルセー駅の駅舎（現在はオルセー美術館）をモデルにしたとされています。内部天井はクラシカルなアーチ状で広々としており、建物はベトナムの建築文化財にも登録されています。外国人にとっては優美な内外観が見どころの観光名所の一つですが、現在でも通常の郵便・通信業務を行っており、市民にとっては現役の郵便局として利用されています。